

カセットこんろの爆発事故

事故の概要

【事例①】ガスこんろの上に置いていたカセットこんろのカセットボンベが爆発し、窓ガラスと雨戸が壊れ、やけどを負った。

【事例②】カセットこんろから火が出た。

【事例③】バーベキュー中にカセットこんろのカセットボンベが破裂し、2人がけがをした。

事故の原因

【事例①】ガスこんろのグリル排気口にカセットこんろを置いたまま魚を焼いたため、グリルからの排気熱で、カセットボンベが過熱されて爆発したものです。

【事例②】カセットボンベの「切り欠き」が正しく装着されていなかったため、ガスが漏れて引火したもののです。

【事例③】五徳を収納したまま使用したため、カセットこんろとフライパンが接触状態で加熱され、カセットこんろ全体が過熱してカセットボンベが破裂したものです。



ガスこんろ上に置いたカセットこんろがグリル点火後14分30秒で爆発(火力は「強」)



事故防止のために

- ◆ こんろやストーブなどの熱源の上に置かないでください。
- ◆ 五徳は逆さにしたり、外したまま使用しないでください。
- ◆ カセットボンベが正しく装着されていない状態で使用しないでください。
- ◆ 炭の火おこしには使用しないでください。
- ◆ カセットこんろに適合したカセットボンベを使用してください。

